

# 地いきの協力

おかざき 3・4年（下） p16～17

本時のねらい 地域の消防団や身近な人々の災害に対する備えについて知り，自分にできることを考える。

学習の流れ（時間）	学習活動と内容	指導の工夫
1 写真を見て，地域の防災訓練について気付いたことを発表する。 （5分）	○『おかざき』P16の写真を見て，地域総合防災訓練について話し合う。 ・バケツリレーをしているよ。 ・大人の人だけでなく，子どもやおばあさんたちも参加しているんだね。 ・奥のほうにも人がたくさんいるよ。 ・消防団の人もあるよ。 ・ぼくたちの町で行った時は，応急手当の仕方を教えてもらったよ。	・毎年9月頃に行われている地域総合防災訓練に参加した子がいれば，そのときの様子について発表させる。 ・学区ごとに行われている内容が異なるので，自分の学区で行われている内容を事前に調べておいて紹介するとよい。
地いきの人びとは，さい害に対してどのように取り組んでいるのだろうか		
2 消防団の仕事について考える。 （15分）	○消防団について知り，『おかざき』P17「消防団の人の話」を読んで，消防団の仕事について考える。 ・消防士さんと違って，別の仕事をやりながら防災活動をしているんだ。 ・近くのおじさんも朝，訓練しているって言ってたよ。	・実際に地域の消防団に所属し，学区を守っている方を呼んで話を聞けるとよい。 ・学校の運動場で消防団の訓練をしていることがあれば，事前にビデオや写真を撮っておくとよい。
災害に備え自分たちにできることを考えよう		
3 災害に備えてやっていることや，自分たちができることについて話し合う。 （20分）	○災害時のために準備していることや自分たちにできることを話し合う。 ・防災グッズは玄関に置いてあるよ。 ・避難場所を家族で決めているよ。 ・小さい子が避難するときは背負ってあげよう。	・それぞれの家の避難場所を発表させることで，地域の避難場所を確認するとよい。 ・学校，自宅，地域の各場所に分け，災害時に自分たちができることを考えさせる。
4 単元全体を振り返る。 （5分）	○単元全体を振り返り，消火活動や防災活動について考える。 ・消防士や消防団の方など，たくさんの人に町を守ってもらっている。 ・被害を大きくしないよう，自分たちでも気をつけて生活しなくちゃ。	・単元全体を振り返ることで，たくさんの方の協力で町が安全に保たれていることに気付かせる。

## 板書計画

地いきの人びとは，さい害に対してどのように取り組んでいるのだろうか

### 地いきそう合防さい訓練

- ・バケツリレーをしている。
- ・人がたくさん参加している。

### 消防団の仕事

- ・ふだんはちがう仕事をしている。
- ・地いきの防さいのじゅんびをする。
- ・火事のときに消防士さんを助ける。

### さい害にそなえて

- ・ひなん場所…小学校，中学校，公園
  - ・防さいグッズ…水，かい中電とう，カンパン，ラジオ，など
- ＜自分たちにできること＞
- ・小さい子を守る…手を引いてあげる。
  - ・バケツリレーに参加する。

➡ たくさんの方のおかげで町が安全なんだ。